

特ラ機構レポート

No.174・175 合併号

令和2年7月1日

令和元年度 第5回理事会報告	2
特別審議事項	7
令和元年度 臨時理事会	8
新規加入会員紹介コーナー	15
令和2年 通常総会 報告	18
総会セミナー 『1.2/2.3GHz 帯 FPU の高度化方式について』	22
イベントの情報	23
ラベリアマイクテクニク for シアター セミナーレポート ...	24
東京オリンピック・パラリンピック競技大会 組織委員会からのお知らせ	25
地上デジタル放送の高度化 (4K・8K) に向けた 電波発射について ...	26
事務局 便り	28

※ 第5回理事会はコロナ禍の影響でメール審議にて開催した ※

[理事会報告] 令和元年度 第5回 理事会

1. 日 時 メール審議期間：令和2年4月16日(木) 発送 ～ 4月22日(水) 集計

2. 出席者 (会長・理事長・理事・監事総数 23 名)

出 席 [会 長] 八幡泰彦

[理事長] 渡邊邦男

[理 事] 池上行大, 石橋 透, 上田好生, 小野良行, 小俣公洋, 金光浩昭,
北口紀雄, 小林 敬, 小間新五, 鈴木久利, 永谷俊之, 西澤勝之,
則行正信, 萩原桂吾, 橋本喜代志, 橋本秀幸, 本間俊哉, 右田研介,
吉田廣嗣

[監 事] 伊藤 博, 國枝義久

3. 令和元年度 第5回理事会 開催挨拶 [理事長 渡邊邦男]

新型コロナウイルス感染拡大防止策によるイベントの自粛要請や緊急事態宣言によって、舞台関連の音響会社をはじめとする当機構会員の仕事は大きなダメージを受け、明日をも知れぬという状況が続いています。

当機構としても、何とか会員の一助になる方策をと考えぬき「第5回理事会・特別審議事項(7頁)」として提案いたしますので、ご審議の程よろしくお願いいたします。

4. 議 題

【報告事項】

(1) 運用連絡と調整の近況について (理事会資料：9頁～11頁)

a. 運用連絡数の推移 b. イベント報告 c. 干渉報告

(2) 特ラ機構レポート

173号は、2月27日(木)に発送済。

次号 174号の発行は、新型コロナウイルス対策・緊急事態宣言に関わる諸事由のため、発行を見送る事になった。

(3) 各委員会報告

① 賛助委員会

賛助委員会の開催はなかった。

特ラ連設立当初より賛助会員として、連盟及び法人化した機構の運営に大きく関わり育てて頂いた株式会社日伸音波製作所が新周波数帯のワイヤレスマイクを作っていない事で賛助会員を退会されました。

設立から今日までの長年のご厚情に心から深謝申し上げます。

② 技術委員会

今期、技術委員会は開催されなかったが、2月12日(水) 第8回中京広域圏「FPU・ラジオマイ

ク懇談会」に技術委員長であるソニー(株) 小川氏も出席され、渡邊理事長との意見交換がおこなわれた。

③ 特ラ機構 技術賞委員会

応募総数は、一般5作品、学生5作品の計 10 作品が集まった。

各委員は、選考日前日までに各自で事前選考と評定をおこない、合理的な日程を定めた後に委員会を開催する。

技術賞表彰式は、例年特ラ機構総会時に開催しているが、本年は別機会を設ける。

④ 編集委員会

第 78 回編集委員会は、3月 26 日(木) に当機構事務局にて開催した。出席者は7名。173 号を振り返って反省点等を確認した他、174 号への掲載記事の検討、記事作成分担をおこなった。

(4) 総務省関係、ARIB 関連の報告

① 総務省、各総合通信局関連

これまで TV ホワイトスペース帯の無線局免許状には、別添1～2としてチャンネルリストが紙ベースで添付されていたが、令和2年度から別添1～2の添付は廃止となった。なお、TV ホワイトスペース帯がチャンネルリストに沿って運用しなければならない点についての変更はない。

② ARIB 関連

2月7日(金) ARIB STD-B75 準マイクロ波帯 FPU 地上無線素材伝送作業班ならびに、2月 20 日(木) ARIB 懇親会、3月 18 日(水) 第 114 回規格会議に甲田テクニカルチーフが出席した。

(5) TV ホワイトスペース等利用システム運用調整協議会 (略称：WS 協議会)

① 幹事会

3月 16 日(月) 日本民間放送連盟 会議室にて、第 50 回幹事会がおこなわれた。

議題としては、令和元年活動報告ならびに経理状況(収支見通し)、令和2年度収支計算書や東京 2020 大会に関する対応についても報告がおこなわれた。

② 統合 DB 作業班

3月 30 日(月) リンク情報システムにより運用連絡システムのチャンネルリスト新規登録などがおこなわれた。

③ WS 協議会負担金の支払い状況について

令和元年度第 3 ～ 4 四半期の WS 協議会負担金(免許人登録費・免許登録費・運用調整費)について、第 3 四半期が合計 928,900 円、第 4 四半期が合計 748,450 円となった。4月 1 日(水) に支払いをおこなった。

3月 24 日(火) に予定されていた第 20 回関東広域圏「FPU・ラジオマイク懇談会」は、新型コロナウイルス拡散の影響により会合を中止した。

(6) 情報通信月間協議会報告

2020 年度第 1 回運営連絡会は 3月 19 日(木) に開催する予定だったが、新型コロナウイルス感染症対策の基本方針を踏まえ、集合会議に代えて電子メールでの報告となった。

届いた資料によると、「登録を進めている月間行事につきましては、新型コロナウイルス感染症対策の関係で、当初予定した日程を変更される行事が予想されますが、所定の期間までに登録のありました行事につきましては、月間の期間を過ぎても月間行事として援助金の

対象とさせていただきたいと存じます。また、協賛金の請求については、当初3月上旬とお知らせしていましたが、諸般の事情により4月中旬にご請求申し上げたいと存じますのでよろしくお願いいたします」とのこと。

現在、特ラ機構としては、いつもの通り、総務省関東総合通信局と共催で、「運用調整から見えてきた、TV ホワイトスペース帯の問題点」と題して、TV ホワイトスペースチャンネルリストに関することや、デジタル 50mW 使用の頻度など、事前にアンケート調査を行い、令和2年6月下旬 総務省関東総合通信局 21 階会議室にておこなう予定である。

現在、新型コロナウイルス感染症対策で緊急事態宣言発令のなか、あくまでも予定として事前準備をしている状況である。

次回、第2回運営連絡会は4月23日(木)を予定しているが、前回同様、電子メールでの報告となりえる状況である。

(7) 令和2年度の再免許手続きの進捗状況

令和2年度の再免許申請手続き業務は、577 会員 21,584 局にて終了となった（自社申請は13 会員 443 局）。前年度と比較すると、145 会員増え、局数は 11,416 局増という結果となっている。増加の原因については、周波数移行に伴う終了促進措置によって、一定期間中に集中して取得された無線局免許が再免許を迎えたことによるもの。

新しい免許状は当機構にて内容を記録の上、5月下旬に当該会員へ発送する予定となっている。

(8) 東京オリ・パラ組織委員会

今期、組織委員会を含む打ち合わせ等は開催されなかった。

(9) 地上4K・8Kデジタル放送の実験試験局運用について

前回までの理事会および特ラ機構レポートでも報告したように、現在実施されている名古屋・東京地区に、新たに福岡・大阪地区が加わることになった。

福岡地区は UHF 51ch を使用して令和2年2月25日(火) から、大阪地区は UHF 19ch を使用して令和2年3月18日(水) から、電波を発射している。

福岡地区で 51ch、大阪地区で 19ch の運用を計画されている場合は、特ラ機構事務局へご連絡頂くよう周知している。

現在は新型コロナウイルス感染拡大防止に関わる緊急事態宣言が発出されたことに伴い、福岡・大阪地区ともに当面の間、試験電波発射を中断している。

試験電波発射再開のスケジュールは、決まり次第、当機構ホームページおよび特ラ機構レポートで告知していく。

(10) 短信、その他

① ホームページ更新

2月および3月の更新においては、最新号の特ラ機構レポートなどの定期更新、「チャンネルリスト新規追加分」の Excel ファイル差し替え、お知らせ一覧に「新型コロナウイルス対策」の PDF データをアップロードするなど、細かい部分の変更をした。また「地

デジ 4K・8K 実験試験局情報」においては福岡・大阪での実証実験開始に伴い、文章内容を変更した。

⇒報告事項について、特に理事からの意見等はなかった。

6.〔審議事項〕

（１）会員の入退会 令和２年２月～令和２年３月

〔入 会〕

東 北：有限会社ソニックプロジェクト (club SONIC iwaki), 会津美里町 (じげんホール)
関 東：株式会社ビデオトラスト, 株式会社ホンダコムテック (Honda ウェルカムプラザ 青山), 株式会社 Zaxx, 誠成公倫, 株式会社 ekoms, エヌ・ティ・ティ都市開発 株式会社 (WITH HARAJUKU HALL), 株式会社コロプラ (コロプラ スタジオ), 株式会社 B I T E S, 住友不動産ベルサール株式会社 (東京ガーデンシアター), 東京都 (東京アクアティクスセンター), 株式会社講談社 (Mixalive TOKYO), 株式会社ブリッジリンク (ドラゴンゲート)
東 海：合同会社ネクストステージ, 富士スピードウェイ株式会社 (富士スピードウェイ)
四 国：株式会社イーシード, 有限会社ネス
九 州：株式会社 TANGA
沖 縄：株式会社クランク (ミュージックタウン音市場), 株式会社コンベンションリンケー ジ (沖縄コンベンションセンター)

〔退 会〕

北海道：四季株式会社 (北海道四季劇場)
関 東：麻布プラザ株式会社, 関 卓士, 波多野 英寿, 株式会社ジュピターテレコム (030-0661, 030-0884 の 2 加入分), 株式会社 THINK FAST, 株式会社ビー・ブルー, 東光電気工事株式会社 (有明アリーナ)
信 越：株式会社日伸音波製作所 (賛助会員)
沖 縄：一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー (沖縄コンベンションセンター), 株式会社ミュージックウェーブ (ミュージックタウン音市場)

（２）会員数

令和２年３月末現在 1,413 会員

（３）無線局数

令和２年３月末現在 45,810 局

〈内 訳〉

① 470 ～ 714MHz 帯

ラジオマイク 35,182 局

イヤーマニター	2,495 局
② 1.2GHz 帯	
ラジオマイク	8,133 局
合 計	45,810 局

⇒ (1)～(3) について、メール審議で理事全員の承認があった。

(4) 令和元年度収支計算書報告

期末整理事項を経て正式な財務諸表が上がり、会計監査を受け総会にて報告承認を受ける。

⇒ (4) について、メール審議で理事全員の承認があった。なお、1名の理事から表記と説明に関する提案があった。

(5) 通知退会（会員資格の喪失）

下記会員は、定款第 11 条 (3) 及び第 12 条 (1) により会員資格を喪失する。

会員番号 030-0711、030-0799、030-0876、060-0051 ※、070-0209

⇒ (5) について、理事全員の承認があった。

※ 060-0051 については、再免許をおこない継続運用の意思が認められることから、今後も事務局にて未収金納付の働きかけをおこない、会員資格の喪失は見送られることとなった。なお、本件については、5月8日開催の臨時理事会にて事務局から説明をおこなった。(事務局)

(6) 令和2年通常総会について

令和2年6月12日(金)「中野サンプラザ 11 階 アネモルーム」

特ラ機構としては新型コロナウイルス感染拡散状況を鑑みて動くが、現況では予定通り6月12日の開催予定とする。

新型コロナ拡散防止対策を受けて、「技術賞表彰式」「懇親会」は延期としたが、必要なスケジュールを厳重な注意の下に開催する予定。

今年は「特ラ連・特ラ機構 30 周年」の記念行事を催行する予定なので、日程は未定だがその中でおこなう案を有力としている。

総会と行事スケジュール（予定）

14:00～15:30 令和2年通常総会

(議案終了後令和2年度第1回理事会開催)

15:40～16:10 セミナー

主な議事内容

- ① 第1号議案 令和元年度事業報告
令和元年度収支決算ならびに監査報告
- ② 第2号議案 令和2年度事業計画
- ③ 第3号議案 令和2・3年度理事・監事の承認
令和2年度第1回理事会

■令和2年通常総会の開催について

新型コロナウイルス拡散防止措置により総会の開催が困難な場合

特ラ機構定款 総会について

〔開催〕第17条 通常総会は、毎年1回、毎事業年度終了後3か月以内に開催する。

期末3か月以内の開催は、上記の通り定款に定めたものであるが、内閣府（公益法人所管）では、感染症の影響が解消された後の合理的な期間内の開催を許容すると発信している。経産省が企業株主総会について同様の考えを示している。

令和2年通常総会の開催が困難な場合は、機構としても無理な開催は避け合理的な早い時期に開催するよう努力する。

特別審議事項

〔新型コロナウイルス感染拡散予防のための自粛による会員への影響支援〕

新型コロナ拡散防止対策による会員への影響は甚大なものと思われます。機構事務局として、会員を支援するため、下記の通りに措置素案を作成しました。ご検討の程よろしく願いいたします。

- ① 納入期日の延長 → 例年の決まりですと7月31日が納入期日ですが、今年度特例として10月30日(金)を納入期日とします。
- ② 納入額の分割納付 → 9・10・11月の3ヶ月で分割納付ができます。
9・10月に0円、11月に全額という分割はできません。
- ③ 機構関係費用の減額 → 令和2年度の年会費・運用調整費の一部
(緊急事態宣言の間4/7～5/6)1ヶ月分を減額します。
 - a. 減額計算の基準は令和2年3月31日の保有局数とします。
 - b. 令和2年度の請求書は支援措置が総会で承認された後の発送とします。
表記される金額は減額された額とします。

⇒特別審議事項について、メール審議にて理事全員の承認を得て決議された。なお、5名の理事および監事から意見を頂いており、追加支援を諮るための臨時理事会（5月8日開催）では、これを踏まえて審議された。

[理事会報告] 令和元年度 臨時理事会

1. 日 時 令和2年5月8日(金) 15 時 ～ 17 時
2. 場 所 中野サンプラザ 13 階 スカイルーム
3. 出席者 (会長・理事長・理事・監事総数 23 名)
 出 席 [理事長] 渡邊邦男
 [理 事] 石橋 透, 小俣公洋, 北口紀雄, 小林 敬, 鈴木久利, 西澤勝之,
 橋本喜代志
 [監 事] 伊藤 博, 國枝義久
 委任出席 [会 長] 八幡泰彦
 [理 事] 池上行大, 岩井佳明, 上田好生, 小野良行, 金光浩昭, 小間新五,
 永谷俊之, 則行正信, 萩原桂吾, 本間俊哉, 右田研介, 吉田廣嗣

4. 議 題

【報告事項】 (2 頁～7 頁を参照)

第5回理事会(メール審議: 令和2年4月16日～22日)の集計結果報告。

- ・報告事項および審議事項(1)～(6)について
- ・特別審議「新型コロナウイルス感染拡大防止策に伴う会員への影響を考慮した支援策」について

⇒以上、令和元年度第5回理事会のメール審議に提案した審議事項は、理事全員の承認を得て決議したことを報告した。

【審議事項】

① 緊急事態宣言の延長に伴う支援について

第5回理事会(メール審議)にて、機構関係費用の減額(令和2年度の年会費・運用調整費のそれぞれ1ヶ月分を減額)が承認されたが、緊急事態宣言が延長(5月8日現在では5月31日まで)されたことから、更なる会員支援のため、事務局から提案された下表の減額案を参考に審議された。

3/31 現在数による	年会費	運用調整費	率	期間	年会費	運用調整費	減額計
年会費・運用調整費 予算額	67,824,000	63,930,900	1/12	1ヶ月分	5,652,000	5,327,575	10,979,575
			1.5/12	1.5ヶ月分	8,478,000	7,991,363	16,469,363
			1/6	2ヶ月分	11,304,000	10,655,150	21,959,150

初めに事務局から、予算計上の中で最大限可能な減額月数は、既に承認済みの1ヶ月分を含めて最大2ヶ月分である旨の説明があった。また、マイクの所属局数が少ない会員は、運用調整費を減額しただけでは有効な支援とはならず、年会費と運用調整費を併せて減額したほうがバランスよい旨の説明もあった。

これを踏まえて、各理事からの意見や今後の見通しなどを検討して審議された結果、機構の予算上で最大限である2ヶ月減額では、機構に不測の収入減が生じた場合などに心配が残ること。また、コロナ禍が長期化した場合の追加支援の余地を考え、年会費・運用調整費の1.5ヶ月分減額にて、理事全員の承認を得て決議された。

運用連絡と調整の総件数

2020年2月～2020年3月

理事会資料 R1-5-1a

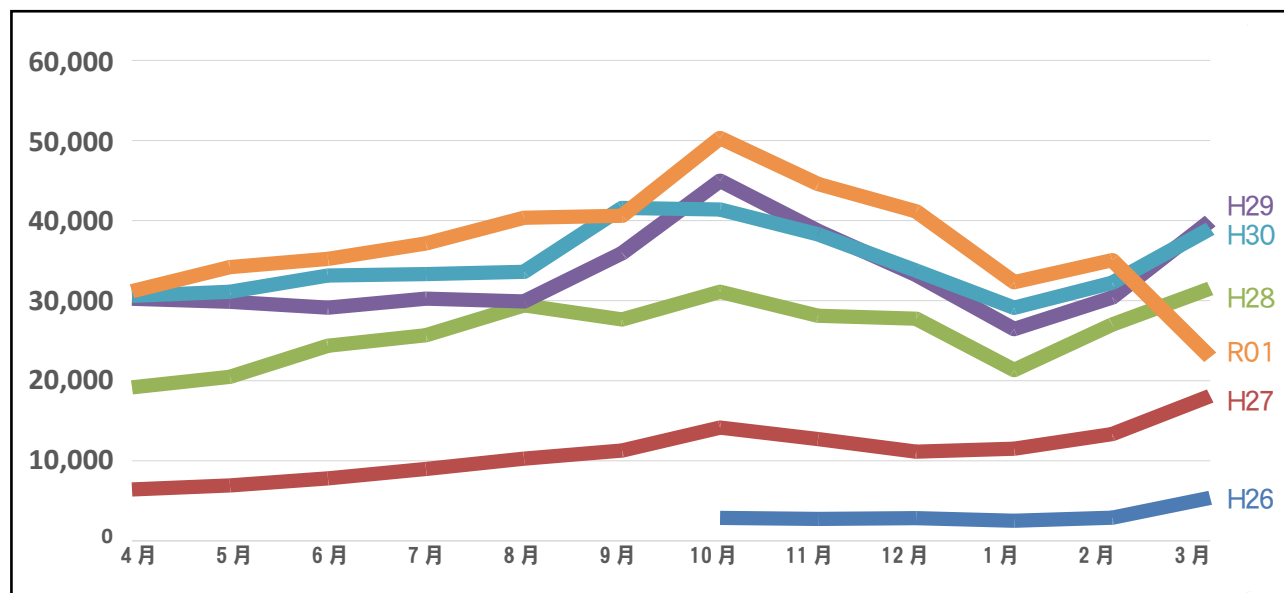
1. 最新の運用連絡・調整総件数（新周波数帯）

各年度月別運用連絡・調整総件数

※ 2017年4月から2019年11月までのデータは2019年12月2日時点で再集計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
26年度							2,858	2,730	2,825	2,501	2,880	5,366	19,160	3,193
27年度	6,412	6,913	7,797	8,969	10,260	11,271	14,135	12,704	11,130	11,499	13,329	18,092	132,511	11,043
28年度	19,161	20,485	24,364	25,677	29,417	27,646	31,100	28,105	27,738	21,327	27,008	31,517	313,545	26,129
29年度	30,228	29,853	29,120	30,245	29,898	35,928	44,971	38,701	33,207	26,443	30,385	39,939	398,918	33,243
30年度	30,589	31,104	33,135	33,311	33,597	41,578	41,380	38,279	33,744	29,109	32,231	38,981	417,038	34,753
令和元年	31,172	34,184	35,213	37,136	40,348	40,598	50,306	44,561	41,152	32,302	35,054	22,921	444,947	37,079

各年度月別運用連絡・調整総件数の推移



2. 前年同期（2019年2月～3月）と当期（2020年2月～2020年3月）

2ヶ月間の運用連絡（受信）・調整（送信）件数および1ヶ月単位での比較

(1) 運用連絡・調整総件数

前年同期に比して 13,237 件の減となった。

(2) 2ヶ月間の連絡（受信）件数と調整（送信）件数について

運用連絡の【受信数】に関しては、前々期（26,745）、前年同期（28,668）に比べ、当期（25,279）は減少している。2月、3月（2ヶ月間）の連絡件数に対する調整件数の比率でも、前年同期の1.48倍から1.29倍に下がっている。

(3) 1ヶ月単位での総件数と受信数について

当期2月の総件数は、2月としては過去最高の3万5千件を突破したが、2月末からの新型コロナウイルス感染拡大の影響で、公演中止が相次ぎ、3月の運用連絡・調整総件数は、前年比1万6千件減の22,921件となった。これは、3月の10,788件という受信数の落ち込みに起因するものだが、受信数、総件数とも、2017年からの3年間で最低になっている。

3. H30 年度（2018）と H31 年度（2019）の年間比較

各年度月別運用連絡・調整総件数

※ 2017 年度以降のデータは 2019.12.02 時点で再集計

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	月平均
26 年度							2,858	2,730	2,825	2,501	2,880	5,366	19,160	3,193
27 年度	6,412	6,913	7,797	8,969	10,260	11,271	14,135	12,704	11,130	11,499	13,329	18,092	132,511	11,043
28 年度	19,161	20,485	24,364	25,677	29,417	27,646	31,100	28,105	27,738	21,327	27,008	31,517	313,545	26,129
29 年度	30,228	29,853	29,120	30,245	29,898	35,928	44,971	38,701	33,207	26,443	30,385	39,939	398,918	33,243
30 年度	30,589	31,104	33,135	33,311	33,597	41,578	41,380	38,279	33,744	29,109	32,231	38,981	417,038	34,753
R 元年度	31,172	34,184	35,213	37,136	40,348	40,598	50,306	44,561	41,152	32,302	35,054	22,921	444,947	37,079
H30 と R 元年の差	+583	+3,080	+2,078	+3,825	+6,751	-980	+8,926	+6,282	+7,408	+3,193	+2,823	-16,060	+27,909	+2,326

4. 特定ラジオマイクが運用された主なイベント

（令和 2 年 2 月～ 3 月）

理事会資料 R1-5-1b

イベント名	日 程	施 設	運用 社数	ブース数	マイク・イヤモニ			計
					TVWS	711-714	1.2GHz	
業界研究 EXPO 他	2/2	東京ビッグサイト	3	5			26	26
次世代ワールドホビーフェア '20 Winter ※	2/2	福岡 ヤフオク!ドーム （現 :PayPay ドーム）	7	10	29	4	34	67
ライブ・エンターテイメント EXPO ※	2/5 - 2/7	幕張メッセ	10	12	5		51	56
ジャパンアミューズメントエキスポ 2020 ※	2/7 - 2/8	幕張メッセ	4	7	96			96
フィッシングショー OSAKA 2020 ※	2/8 - 2/9	インテックス大阪	12	16	41	5	29	75
次世代ワールドホビーフェア '20 Winter ※	2/9	京セラドーム大阪	7	10	29	4	34	67
第 4 回 ロボデックス 他 ※	2/12 - 2/14	東京ビッグサイト	14	18	5	4	31	40
スーパーマーケット・トレードショー 2020 ※	2/12 - 2/14	幕張メッセ	11	14	31	2	18	51
第 24 回 大阪オートメッセ 2020 ※	2/14 - 2/16	インテックス大阪	9	11	49	12	8	69
オリジナル商品開発 WEEK 2020 他 ※	2/18 - 2/21	幕張メッセ	11	16	34	4	38	76
国際物流総合展 2020	2/19 - 2/21	東京ビッグサイト	8	9	6	7	8	21
スマートグリッド EXPO 他	2/26 - 2/28	東京ビッグサイト	13	16	14	8	11	33
日本ものづくりワールド 2020 他	2/26 - 2/28	幕張メッセ	12	17	51	10	11	72

運用局数 20 局以上を表記 ※周波数配分イベント

ラジオマイクが 20 局以上運用された催事を表記し、※印の催事では事務局にてチャンネルプランを組み、周波数配分をおこなった。

令和 2 年 2 月から 3 月の 2 ヶ月間に、主な施設で特定ラジオマイクが運用された催事は 75 件あった。コロナウイルスに係る影響で 3 月の催事の殆どが中止等の理由により開催されなくなったため、昨年の 106 件より減少した。例年、同時期のワイヤレスマイクが運用される主な催事として「CP+」「SECURITY SHOW」「モーターサイクルショー（東京・大阪）」「AnimeJapan」などがあり、同様に中止となった。これらの施設では、イベントの他にコンサートが 15 件、握手会・ハイタッチ会が 1 件開催された（前年比△ 20）。

以下、事務局にて周波数配分をおこなったイベントの詳細を報告する。

5. イベント報告 周波数配分

理事会資料 R1-5-1c

「次世代ワールドホビーフェア ‘2020 Winter 福岡大会」

1.2GHz 帯5社 34 局に周波数配分をおこなった。

TVWS 帯 29 局は運用周波数がブースごとに分散していたので、周波数配分はおこなわなかった。

「ライブ・エンターテイメント EXPO」

1.2GHz 帯 10 社 51 局に周波数配分をおこなったが、オフィシャルのセミナー会場を担当されたシネ・フォーカスから割り当てプランの検討を進めた。

「ジャパン・アミューズメントエキスポ 2020」

TVWS 帯4社7ブース 96 局のうちアナログはイヤモニター2局を含む6局となっていた。

はじめに SEGA ブースを担当されたアーチドゥークオーディオ デジタル 32 局を中心に割り当てを検討したが、幕張メッセホール 9 - 11 という会場のチャンネルリストの好条件により、デジタル 90 局の検討プランはスムーズにおこなう事ができた。

「フィッシングショー OSAKA 2020」

TVWS 帯7社 46 局 1.2GHz 帯6社 29 局に周波数配分をおこなったが、TVWS 帯はデジタルが過半数を超える運用であったため周波数プランは組み易かった。

「次世代ワールドホビーフェア ‘2020 Winter 大阪大会」

1.2GHz 帯5社 34 局に周波数配分をおこなったが、先の福岡大会から各ブースの変更が無かったため、プランはそのまま活用した。

「第4回ロボデックス」他 東京ビッグサイト複合展

1.2GHz 帯9社 31局に周波数配分をおこなったが、コロナウイルスの影響によりイベントは中止となった。

「スーパーマーケットトレードショー」他 複合展

TVWS 帯5社 31 局のうち 27 局デジタルであったので、プランは問題なかったが、コロナウイルスの影響によりイベントは中止となった。

「大阪オートメッセ」

TVWS 帯7社 61 局8ブース中6ブースがアナログであったが、送信機の帯域が分散していたので、プラン組みに問題なかった。しかし、コロナウイルスの影響によりイベントは中止となった。

「オリジナル商品開発 WEEK 2020」他 幕張メッセ

1.2GHz 帯3社 38 局の周波数配分に関して、幹事社は主催セミナー会場などを担当された映像センターにお願いした。

6. 干渉報告

今期、干渉報告は無かった。

令和2・3年度 一般社団法人特定ラジオマイク運用調整機構 会長・理事・監事名簿

役 職	氏 名	所属団体・会社	部署	役職
名誉会長	やはた やすひこ 八幡 泰彦	(株)エス・シー・アライアンス		ファウンダー
1	理 事 長	わたなべ くにお 渡邊 邦男	(公社)日本舞台音響家協会	理事長
2	理 事	いけがみ いくお 池上 行大	(株)千代田ビデオ	
3	理 事	いしばし とおる 石橋 透	学識経験者	
4	理 事	いらい よしあき 岩井 佳明	(株)テークワン・オーディオ	代表取締役
5	理 事	うえだ こうせい 上田 好生	(公財)新国立劇場運営財団 技術部	音響課長
6	理 事	おの よしゆき 小野 良行	ヒビノ(株)ヒビノプロオーディオセールス DIV.	
7	理 事	おまた きみひろ 小俣 公洋	(株)共立 舞台制作事業本部 営業部	
8	理 事	かねみつ ひろあき 金光 浩昭	(株)三光	専門職(音響担当)
9	理 事	きたぐち のりお 北口 紀雄	(株)ティー・ピー・オー	代表取締役
10	理 事	こばやし けい 小林 敬	(株)エディスグローヴ	代表取締役
11	理 事	こま しんご 小間 新五	(株)サークル 取締役統括本部	本部長
12	理 事	すずき ひさとし 鈴木 久利	学識経験者	
13	理 事	せや まさお 瀬谷 正夫	(株)エス・シー・アライアンス	
14	理 事	ながや としゆき 永谷 俊之	(株)NHKテクノロジーズ 放送技術本部音声部	
15	理 事	にしざわ かつゆき 西澤 勝之	日本舞台音響事業協同組合 (株)クレア・ジャパン	理事長 代表取締役会長
16	理 事	のりゆき まさのぶ 則行 正信	(株)ドリーム	代表取締役
17	理 事	はぎわら けいご 萩原 桂吾	(株)総合舞台 音響部統括	取締役
18	理 事	ほんま としや 本間 俊哉	東宝(株)帝国劇場 (株)フリックプロ	代表取締役
19	理 事	みぎた けんすけ 右田 研介	(株)若尾総合舞台	取締役
20	理 事	よしだ ひろし 吉田 廣嗣	学識経験者	
21	監 事	いとう ひろし 伊藤 博	学識経験者	
22	監 事	くにえだ よしひさ 國枝 義久	学識経験者	

現：継続理事 新：新就任理事

令和2・3年度 委員会等構成

総 代：渡邊邦男（理事長）

賛助委員会

委 員 長：高山浩明

委 員：五味貞博、宮前真二、木村和子、石川来夢

協力団体

構 成：（公社）日本演劇興行協会、（公社）日本芸能実演家団体協議会、（公社）日本舞台音響家協会、（一社）日本ポストプロダクション協会、（一財）電波技術協会、（協）日本映画・テレビ録音協会、（協）日本舞台音響事業協同組合、TV ホワイトスペース等利用システム運用調整協議会

技術委員会

委 員 長：小川一朗

副委員長：甲田乃次

委 員：藍 康弘、稲留 浩、今岡 隆、黒木康博、鈴木 基^{もとし}、橋本喜代志、藤井修三、宮前真二、石川来夢、渡辺聖尚、平山恭兵

特ラ機構技術賞委員会

委 員 長：渡邊邦男

副委員長：干川彩乃

委 員：石橋 透、上田好生、高山浩明、大野正夫、渡辺聖尚、武藤一郎

理事候補者推薦委員会

委 員 長：渡邊邦男

委 員：鈴木久利、則行正信、木村和子、石川来夢、干川彩乃

理事選挙管理委員会

委 員 長：西澤勝之

委 員：稲留 浩、木村和子、干川彩乃

特ラ機構レポート編集・広報委員会

委 員 長：松崎由紀

副委員長：石川来夢

委 員：甲田乃次、渡辺聖尚、武藤一郎

特定ラジオマイク運用技術講習会準備委員会

委 員 長：八木信忠

委 員：稲留 浩、亀井敦夫、五味貞博、鈴木久利、西澤勝之、則行正信、橋本喜代志、藤井修三、吉田ひであき、石川来夢、甲田乃次、渡辺聖尚、平山恭兵

◆渡邊理事長は原則すべての委員会に出席する。

注）課題によっては学識経験者、オブザーバーを指名し臨席を請う

令和2年度 事務局体制

事務局役員並びに職員の主たる業務

1. 役員

渡邊理事長	法人代表として総会、理事会をはじめ各委員会開催、対外的な対応として総務省をはじめとする各関係機関等との協議、連絡、調整、機構の方針決定等の職務
-------	---

2. 事務局職員（管理職）

木村事務局長	事務局業務（会計・総務・日常運用調整業務）の統括管理、総会、理事会、各委員会開催補佐等の職務
石川統括チーフ	総務省及び全国総通局対応、東日本の免許対応、日常運用調整業務、賛助委員会、技術委員会及びレポート編集委員会副委員長
甲田テクニカルチーフ	運用調整システムに係る対応、技術委員会副委員長、運用技術講習会準備委員、レポート編集委員、イベントにおける周波数配分と技術的業務支援対応、チャンネルリスト取得補佐

3. 事務局職員

松崎職員	日常運用連絡業務、請求入金、会計及び現金経理対応、レポート編集委員長
干川職員	理事長補佐、日常運用連絡業務、総務（報酬給与計算・振込、社会保険、労働保険）及び経理担当、イベント対応、技術賞副委員長
渡辺職員	日常運用連絡業務、西日本免許担当、ホームページ作成・更新、編集委員、技術賞委員
平山職員	日常運用連絡調整業務、イベントにおける周波数配分と技術的業務支援対応、チャンネルリスト取得補佐、技術委員、運用技術講習会準備委員

4. 嘱託職員

中島 進	機構事務局システムの全維持管理・特命事項、システム管理の引継ぎ
武藤一郎	日常運用調整、総務省情通月間関連、レポート編集委員、技術賞委員等

5. サポートスタッフ

吉田ひであき	日常運用調整その他特命事項
杉山文香	同 上

■担当枠は基本ライン、全職員流動対応とする

新規加入会員紹介コーナー

令和2年 2月～令和2年3月

東 北

●有限会社ソニックプロジェクト（club SONIC iwaki） 会員番号 020-0051
 代表取締役 関野 豊 入会：令和2年2月 13 日 固定・移動 シュア…2 局
 〒 970-8026 いわき市平字大工町9-2
 運用担当者 新妻 辰倫 TEL 0246-35-1199 E メール sonic-iwaki@sonic-project.com

●会津美里町（じげんホール） 会員番号 020-0052
 会津美里町長 渡部 英敏 入会：令和2年2月 25 日 固定 タムラ製作所…4局
 〒 969-6292 大沼郡会津美里町字新布才地1
 運用担当者 佐藤 勝利 TEL 0242-54-2368 E メール misatokoumin@town.aizumisato.fukushima.jp

関 東

●株式会社ビデオトラスト 会員番号 030-1004
 代表取締役 田畑 稔 入会：令和2年2月5日 移動 ソニー…1局
 〒 263-0041 千葉市稲毛区黒砂台1-2-10
 運用担当者 田畑 稔 TEL 043-245-4745 E メール abc@v-trust.tv

●株式会社ホンダコムテック（Honda ウェルカムプラザ青山） 会員番号 030-1005
 代表取締役 山口 秀貴 入会：令和2年2月6日 固定 シュア…12 局
 〒 107-8556 港区南青山 2-1-1
 運用担当者 松本 隆 TEL 03-3423-8263 E メール t-matsumoto@commtec.co.jp

●株式会社 Zaxx 会員番号 030-1006
 代表取締役 舘 英広 入会：令和2年2月 10 日 移動 ソニー…4局
 〒 106-0032 港区六本木 3-5-27 六本木山田ビル 8F
 運用担当者 大場 将吾 TEL 03-5770-5040 E メール ohba@gz-tokyo.jp

●株式会社 ekoms 会員番号 030-1008
 代表取締役 櫻井 健太 入会：令和2年2月 18 日 移動 シュア…6局
 〒 154-0017 世田谷区世田谷 2-12-5
 運用担当者 齋藤 雄 TEL 03-6413-0449 E メール info@ekoms.jp

●エヌ・ティ・ティ都市開発株式会社（WITH HARAJUKU HALL） 会員番号 030-1009
 代表取締役 中川 裕 入会：令和2年2月 19 日 固定 シュア…12 局
 〒 150-0001 渋谷区神宮前1-14-30
 運用担当者 中里 圭吾（株）マグネットスタジオ TEL 03-3564-1542 E メール k.nakazato@withharajuku-hall.jp

●株式会社BITES

会員番号 030-1011

代表取締役 今村 敦

入会：令和2年2月 26 日

移動

シュア…4局

〒 289-1326 山武市成東 2742 - 15

運用担当者 今村 敦

TEL 0475-51-1436 E メール radiomic@bites.co.jp

●住友不動産ベルサール株式会社（東京ガーデンシアター）

会員番号 030-1012

代表取締役 岩本 修一

入会：令和2年2月 27 日

固定

シュア…16 局

〒 135-0063 江東区有明2-1-6

運用担当者 金子 邦弘

TEL 03-3346-1398 E メール kaneko.kunihiro@sumitomo-rd.co.jp

●東京都（東京アクアティクスセンター）

会員番号 030-1013

東京都知事 小池 百合子

入会：令和2年3月9日

固定

パナソニック…8局

〒 135-0053 江東区辰巳2-2-1

運用担当者 古田 幸雄

TEL 03-5388-2872 E メール Sachio_Furuta@member.metro.tokyo.jp

●株式会社講談社（Mixalive TOKYO）

会員番号 030-1014

代表取締役 野間 省伸

入会：令和2年3月 12 日

固定

〒 170-0013 豊島区東池袋1-14-3

運用担当者 野崎 大樹

TEL 03-5843-3621 E メール h-nozaki@aac-w.com

●株式会社ブリッジリンク（ドラゴンゲート）

会員番号 030-1015

代表取締役 竹屋 憲充

入会：令和2年3月 30 日

固定

シュア…16 局

〒 150-0042 渋谷区宇田川町 15 -1

運用担当者 上田 道崇

TEL 03-6231-4120 E メール ueda@bridgelink.tv

東 海

●合同会社ネクストステージ

会員番号 060-0141

代表社員 新田 正憲

入会：令和2年2月 24 日

移動

ソニー…4局

〒 503-0034 大垣市荒尾町 944 -5

運用担当者 新田 正憲

TEL 090-8952-2943 E メール masa@sr-nextstage.co.jp

●富士スピードウェイ株式会社（富士スピードウェイ）

会員番号 060-0142

代表取締役 原口 英二郎

入会：令和2年2月 25 日

固定

シュア…2局

〒 410-1307 駿東郡小山町中日向 694

運用担当者 湯之前 裕紀

TEL 0550-78-2321 E メール yuki-yunomae@fujispeedway.co.jp

近 畿

●株式会社マッシュ（グランフロント大阪うめきた SHIP ホール）

会員番号 070-0310

代表取締役 間藤 芳樹

入会：令和2年4月2日

固定・移動

シュア…5局

〒 530-0011 大阪市北区大深町4-1

運用担当者 谷 憲征

TEL 06-4256-8844 E メール tani@mash-japan.com

中 国

●高砂 伸年（サウンドオブアース）

会員番号 080-0069

高砂 伸年

入会：令和2年4月1日

移動

シュア…10 局

〒 683-0055 米子市富士見町2-7

運用担当者 景井 洋司

TEL 0859-34-0887 E メール kagei@earth-sonick.com

四 国

●株式会社イーシード

会員番号 090-0041

代表取締役 岡崎 浩二

入会：令和2年2月 17 日

移動

ゼンハイザー…8局

〒 783-0004 南国市大桶甲 1465 -3

運用担当者 岡崎 浩二

TEL 088-821-9912 E メール okazaki@eseed.co.jp

● 有限会社ネス

会員番号 090-0040

代表取締役 藤原 敬子

入会：令和2年2月 13 日

移動

シュア…10 局

〒 781-5211 香南市野市町中ノ村 844 -4

運用担当者 岸野 真弓

TEL 0887-54-2458 E メール info@ness-japan.co.jp

九 州

●株式会社 TANGA

会員番号 100-0098

代表取締役 旦花 斉

入会：令和2年3月 16 日

移動

シュア…10 局

〒 810-0062 福岡市中央区荒戸2-5-9- 901

運用担当者 旦花 斉

TEL 092-731-6433 E メール tanga2104@me.com

【ひとこと】 平時に戻りましたら、たっぷりと新規 WL を運用させていただければと思います。まずは3つの密とうがいと手洗いですね。どうぞ、宜しくお願い致します。（4月 13 日現在）

沖 縄

●株式会社クランク（ミュージックタウン音市場）

会員番号 110-0020

代表取締役 中江 裕司

入会：令和2年2月 18 日

固定

シュア…10 局

〒 904-0031 沖縄市上地1-1-1

運用担当者 中村 普美子

TEL 098-860-9555 E メール n.0515fumi@gmail.com

【ひとこと】 ㈱クランク ミュージックタウン 音市場でございます。沖縄市コザの町から音楽・エンターテインメントの発展を目指します。よろしくお願い致します。

●株式会社コンベンションリンケージ（沖縄コンベンションセンター）

会員番号 110-0021

代表取締役 平位 博昭

入会：令和2年3月 23 日

固定

シュア…12 局

〒 901-2224 宜野湾市真志喜4-3-1

運用担当者 加藤 康展

TEL 098-898-3000 E メール okinawa-cc@c-linkage.co.jp



令和2年 「一般社団法人 特定ラジオマイク運用調整機構」 通常総会 報告

令和2年6月12日(金)、東京都中野区の「中野サンプラザ」において、表記に関する各種議案を審議し、関連行事を実施した。

1. 通常総会

14:00 ～ 15:30 11階 アネモルーム

平成 31 年度事業報告、同年収支決算ならびに監査報告

令和2年度事業計画(案) 同年収支予算(案)

総出席者 33 名

2. 総会セミナー

15:40 ～ 16:10 11階 アネモルーム

テーマ 『1.2/2.3GHz 帯 FPU の高度化方式について』

出席者 32 名

1. 通常総会

司会の木村事務局長から、総会員数 1,413 (令和2年3月31日現在) のうち出席者 22 名、委任出席者 850 で定款第 21 条の通常総会開催のための議決権の過半数を有する正会員の出席があり、本通常総会は成立するとの報告があった。

総会の議長選出

定款第 19 条により議長は渡邊理事長が担当した。

理事長挨拶

関東も梅雨入りとなり蒸し暑くなってきましたが、今日は青空も見えています。東京アラートが解除されたとはいえ、新型コロナウイルスの感染症対策で不要不急の行動を控えているなか、特ラ機構通常総会にご参集頂きまして感謝申し上げます。

ラジオマイクを使う仕事は、3密を避けて通れないものです。苦しく辛い状況下ではありますが、特ラ機構として可能な支援策を探りながら、会員の皆様と共に一丸となって前を向き、乗り切っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



木村事務局長



渡邊理事長

理事長挨拶の後、議事録署名人2名の選出があり、瀬谷正夫理事と則行正信理事が議事録署名人となった

第 1 号議案

平成 31 年度 事業報告

1. 会員数と所有特定ラジオマイク局数
2. 運用連絡・調整
3. 総務省・ARIB
4. 情報収集と調査研究
5. 事務局
6. 「理事会 各委員会 並びにプロジェクト」
7. 組織と管理

以上の主要項目の報告を石川統括チーフがおこなった。

平成 31 年度 収支決算報告並びに監査報告

収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書の内容については木村事務局長が報告をおこない、監査報告は監事の伊藤、國枝両氏を代表して、伊藤監事がおこなった。

上記の第 1 号議案は異議なく承認された。

第 2 号議案

令和 2 年度 事業計画（案）

1. 会員数と所有する
特定ラジオマイク局数
2. 運用連絡・調整
3. 総務省・ARIB
4. 情報収集と調査研究
5. 事務局
6. 理事会・各委員会



説明する事務局職員

以上の主要項目の報告を渡邊理事長がおこなった。

令和 2 年度 収支予算（案）

令和 2 年度収支予算（案）は松崎職員から報告された。

上記の第 2 号議案の令和 2 年度 事業計画（案）および収支予算（案）は異議なく承認された。

第 3 号議案

令和 2・3 年度（2020・2021 年度）理事・監事の選任及び理事交替

「理事・監事選挙管理委員会」の報告を西澤理事がおこなった。

上記の第 3 号議案は異議なく承認された。

第4号議案

特別審議事項

[新型コロナウイルス感染拡大防止のための自粛による会員への影響支援]

- ① 納入期日の延長
- ② 納入額の分割納付
- ③ 機構関係費用の減額

以上の内容について渡邊理事長から報告があった。

上記の第4号議案は異議なく承認された。

ここで総会を10分休憩して、令和2年度第1回理事会を開催した。新理事を含む理事・監事の選任が総会で承認された旨の報告を行い、第1回理事会は終了となった。その後、総会が再開された。



[理事会報告] 令和2年度 第1回理事会

1. 日 時 令和2年6月12日(金) 15:15 ～ 15:25
2. 場 所 「中野サンプラザ」 11階 アネモルーム
3. 出席者 (理事・監事 総数 22名)
 渡邊邦男, 池上行大, 石橋 透, 小野良行, 小林 敬, 鈴木久利, 瀬谷正夫,
 永谷俊之, 西澤勝之, 則行正信, 萩原桂吾, 右田研介, 吉田廣嗣
 伊藤 博(監事), 國枝義久(監事)
 委任出席 岩井佳明, 上田好生, 小俣公洋, 金光浩昭, 北口紀雄, 小間新五, 本間俊哉

4.【報告事項】

(1) 令和2・3年度 理事・監事の選任と新理事の承認

定款第4章 29条により、現役員が任期満了を迎えたため、以下の経緯をもって令和2・3年度の理事・監事体制が決まった。

理事・監事候補者推薦委員会の推薦を受けた22名の候補者について、令和元年度第4回理事会で審議され承認を得た。

それを受け、選挙管理委員会の下、候補者に対する意見公募を全会員に対しておこない、令和2年通常総会において、22名が理事・監事として承認された。

令和2・3年度 理事・監事の紹介

その後、前年度に引き続いて理事会を担う、令和2・3年度の理事・監事の紹介があり、総会は終了した。



理事・監事の紹介

令和2年 通常総会 「総会セミナー」 『1.2/2.3GHz 帯 FPU の高度化方式について』

通常総会に続き、中野サンプラザ 11 階アネモルームに於いて NHK 放送技術研究所 伝送システム研究部 上級研究員 中川 孝之氏による総会セミナーが行われた。

はじめに移動中継用 FPU の歴史として 1990 年代 700MHz 帯アナログ FM から 2000 年代 700MHz 帯 OFDM-FPU (ARIB STD-B33) を経て、特定ラジオマイクと同じく 2014 年の周波数移行を受け現行 1.2/2.3GHz 帯 OFDM-FPU(ARIB STD-B57)HD フォーマットから、今回の 4K・8K 対応の高度化 FPU (ARIB STD-B75) への開発の流れが示された。

高度化技術の解説では従来からの固定変調方式で中継車から基地局へ送信される単方向通信から、新たに異なる 4 変調方式を同時に基地局に送信し、基地局からは移動経路の通信状況を加味した制御信号を中継車に送り返し、最善の変調方式を選択する双方向通信の仕組みなどが解説された。(SVD-MINO 方式)

講演の中での技術的な用語には、専門的で若干難しいところもあったと思うが、同じ 1.2GHz 帯を共用するなかで、セミナー参加者には FPU に対する理解がより深くなったと感じた。



講師を務めた中川 孝之氏



進行の甲田テクニカルチーフ

イベントの情報

コロナウイルスによる対策が続いていますが、皆様の地域はいかがでしょう。

本来ならば、公私ともに様々なイベントが増える季節となりますが、コロナ対策に加え熱中症対策も万全に、事故のないよう気をつけてください。

運用連絡は、正確なデータを早めに（運用 2 日前までに）お願い致します。

イベントカレンダー、その他から主なイベントを拾ってみました。コロナウイルス対策により中止や延期が多いためレポート発行後に変更もあり得ると思いますので、再度ご確認ください。7月上旬～9月下旬までのものです。（6月23日16:00時点の調べ）

日 程	展 示 会 名	会 場
7月11日	★第43回隅田川花火大会 中止	隅田川周辺
8月9日～12日	★第67回よさこい祭り 中止	高知中心部各所
8月開催は無し	★2020 神宮外苑花火大会 今後、開催の目処が立ち次第、主催者 HP にて知らせる。（神宮外苑花火大会実行委員会）	神宮外苑周辺
8月に開催する予定を 来年に開催日変更 来年6月10日～11日	★関西ロボットワールド 2020（3展相称） サービスロボット展・産業ロボット展 次世代モビリティ展	インテックス大阪
9月19日～21日	★スーパーソニック 2020 @東京 （サマーソニックに替わる限定フェス）	ZOZO マリンスタジアム
9月19日～20日	★スーパーソニック 2020 @大阪 （サマーソニックに替わる限定フェス）	舞洲 スポーツアイランド
9月26日 来年に延期	★第39回浅草サンバカーニバル 2021年9月25日に延期	浅草周辺
9月30日～10月2日	★第22回ジャパン・インターナショナル・ シーフードショー	東京ビッグサイト 南展示棟

★：複数会員社による同時使用実績あり

🎵 **ルールを守って クリアな運用** 🎵

ラベリアマイクテクニク for シアター セミナーレポート

令和2年2月28日(金) 赤坂インターシティコンファレンスに於いて開催されたシュア・ジャパン株式会社主催「ラベリアマイクテクニク for シアター」に後援団体として参加した。



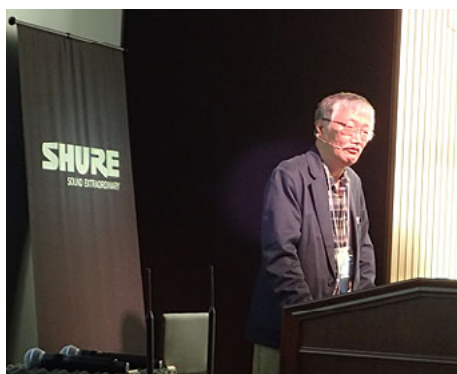
挨拶する小瀬 高夫氏

当初、海外で活躍する外国人講師を招いての講演予定であったが、新型コロナウイルスの影響により、急遽国内を代表するエンジニアの方々によるセミナーとなった。

はじめに後援団体を代表して公益社団法人日本舞台音響家協会の事務局長 小瀬 高夫氏より開会の挨拶の後、全体セミナーとして「ワイヤレスマイクが広げる演出空間の可能性」と題して、(株)ステージオフィス代表 市来 邦比古氏によるコクーン歌舞伎「四谷怪談」の音響プランの解説や、数々の事例を基にした貴重な資料の説明など、興味深い講演が行われた。

全体セミナー後、参加者は2班に分かれ分科会を受講したが(株)エディスグローヴ 和久 有美子氏による分科会「ラベリアマイクの仕込みとケア」では汗対策の工夫をはじめ各種ヘアピンの取り付け方など、きめ細かい配慮の必要性などが語られた。

シュア・ジャパン(株) 山上 耕平氏による RF セミナーでは、無線工学の基礎から最新機種に搭載された新たな技術の解説など、初心者からベテランまで納得の解説となった。



講演する市来 邦比古氏

さいごに参加者のネットワークを深める懇親会に於いても、コロナウイルスに配慮するかたちとなったが、多くの当機構会員との意見交換を行う事ができた。

(甲田 乃次)



(株)エディスグローヴ 和久 有美子氏



シュア・ジャパン(株) 山上 耕平氏

東京オリンピック・パラリンピック競技大会 組織委員会からのお知らせ

令和2年3月24日、東京オリンピック・パラリンピック競技大会（当初の開催期間：令和2年7月24日～9月6日）の開催が1年程延期されることが決定されました。新たな開催期間は、令和3年7月23日から9月5日になります。

今後、具体的な競技会場等の詳細が決まりましたら、追って『特ラ機構レポート』でお知らせいたします。

皆様方には大変ご迷惑をおかけいたしますが、引き続き宜しく願いいたします。

※ 会場に関する詳細は、下記の Web サイトをご参照下さい。

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

●オリンピック会場一覧

<https://tokyo2020.org/jp/games/venue/olympic/>

●パラリンピック会場一覧

<https://tokyo2020.org/jp/games/venue/paralympic/>

【本件の問い合わせ先】

公益財団法人

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

テクノロジーサービス局 情報基盤部

石田・稲垣・畠山・永沼・伊藤

電話：03-6631-1962



地上デジタル放送の高度化(4K・8K)に向けた電波発射について

昨年度に引き続き今年度も、一般社団法人放送サービス高度化推進協会（A-PAB）が、東京・名古屋・大阪・福岡地区において実験試験局による電波発射を行う計画が予定されています。

直近の電波発射のスケジュールは、下記のとおりです。

（新型コロナウイルス感染拡大防止に関わる動向によっては変更となる場合があります。）

＜直近のスケジュール＞

- ・ 2020 年 7 月 6 日～ 東京地区 UHF28ch 10:00 ～ 18:00（土日祝を除く）
（東京地区については、2020 年 6 月 29 日、30 日も電波発射を行っております。）
 - ・ 2020 年 7 月 1 日～ 大阪地区 UHF19ch 10:00 ～ 18:00（土日祝を除く）
（大阪地区については、2020 年 6 月 8 日から電波発射を行っており、継続での電波発射となります。）
- ※ 名古屋、福岡地区においては、電波発射スケジュールが決まり次第、周知させていただきます。

会員の皆様にもご案内いたしますが、この電波発射に伴い、日時、場所によって運用調整が必要となる場合がありますので、関係の皆様と調整をしながら進めてまいります。

各地区の電波発射スケジュール等については、放送サービス高度化推進協会（A-PAB）の「地デジ高度化実験受信対策センター」ホームページで情報提供されていますのでご確認ください。

<http://www.tvkoudoka.jp/>

また、当機構ホームページに開設している「地デジ4K・8K実験試験局情報」でも、東京・名古屋・大阪・福岡地区の電波発射スケジュールや運用調整など、特定ラジオマイクに関連する情報をダイレクトにお伝えしていますので、ご活用下さい。

<https://www.radiomic.org/>

会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

特定ラジオマイク運用調整機構 事務局

『運用連絡票』の未提出・提出遅れは 混信事故の原因となります！

特定ラジオマイクの運用調整に必要な『運用連絡票』（※1）は、
極力、**運用 2 日前**（※2）までに当機構事務局へ提出して下さい。

- 運用直前の『運用連絡票』提出は、
運用調整のための打ち合わせが出来なくなる恐れがあります。
- 必要な打ち合わせをしないで電波を発射した場合、
他ユーザーと混信して相手方に多大な迷惑がかかる恐れがあります。

特定ラジオマイクのクリアな運用環境に、ご理解ご協力をよろしくお願い致します。

※1 固定会員は『運用連絡票』を提出する必要はありません

※2 当機構事務局が休みとなる日・祭日を除いた 2 日前です

ご不明な点は当機構事務局までお気軽にお問い合わせ下さい

一般社団法人特定ラジオマイク運用調整機構 事務局

電話：03-5273-9806

<https://www.radiomic.org/>

事務局便り

■令和 2 年度 再免許状が交付されました

特定ラジオマイクの無線局免許の有効期限は最大で 5 年。その後も継続運用を希望する場合は再免許（免許更新）が必要です。令和 2 年 5 月 31 日に有効期限を迎える無線局免許に対する、令和 2 年度の再免許申請手続き業務は、577 会員 21,584 局にて終了となりました（自社申請は 13 会員 443 局）。

令和 2 年 5 月 15 日(金)、総務省関東総合通信局にて特定ラジオマイク再免許状の交付がおこなわれました。同局管内の再免許件数は 309 会員 14,688 局（自社申請は 7 会員 264 局）。例年になく膨大な局数となりました。交付に際しては、星野哲雄 無線通信部長も立ち会い、台車いっぱいに積み上げられた再免許状が交付されました。

なお、事務局扱いで再免許手続きをして頂いた新しい免許状は、5 月下旬に当機構事務局から当該会員のご担当者宛に送付させて頂きました。お手元の新しい免許状の記載内容を必ずご確認頂き、ご不明な点等がありましたら事務局免許担当までご連絡下さい。



星野哲雄 無線通信部長（写真左）から再免許状を受け取る
渡邊邦男 理事長



交付された再免許状は 16 箱分にもなった。
当機構スタッフにより 1 枚ずつチェックした
上で、当該会員へ送付された

事務局便り



■ 2020 年度特定ラジオマイク運用調整機構関係費用の請求

2020 年度当機構関係費用（年会費・運用調整費）の請求書を、全会員社に発送させていただきました。内容をご確認のうえ、お振込みを宜しくお願い致します。

納入期限は 2020 年 10 月 30 日(金)です。繰越未納金（滞納金）がある会員社は、早めのお振込みをお願いします。

■令和 2 年度 情報通信月間参加行事セミナーの中止について

例年、総務省関東総合通信局との共催にて開催している「情報通信月間参加行事セミナー」ですが、令和 2 年度（6 月 24 日開催予定）につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とさせて頂きました。ご理解、ご了承の程よろしくお願い致します。

■予算書の送付について

自治体、公共団体等の予算編成の時期がやってまいります。関係会員には 2021 年度に必要な機構関係費用を「予算書」として 7 月下旬頃に送付する予定です。

「予算書」は次年度に特ラ機構から請求させていただく予定の金額を前もってお知らせするものであり、今年度（2020 年度）の金額ではありませんのでご注意ください。

免許の有効期限が 2022 年 5 月 31 日のマイクを保有している場合、2021 年度中（2021 年 12 月～2022 年 2 月末日）に再免許申請が必要ですので、再免許関係費用も予算書に併記合算してお送りします。

編集後記

新型コロナウイルス感染拡大防止のための自粛の影響により、今回のレポートは 174・175 合併号とさせていただきます。

先日ニュースで某衣料品会社の涼しいマスクを買うために長蛇の列が出来ている映像が流れていました。これから暑い季節がやってきますのでせめて快適なマスクで過ごしたいものですね。



（松崎）